

# 地球環境への貢献

発泡スチロール協会  
会長 柏原 正人

明けましておめでとうございます。

ごさいます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

平成30年の年頭にあたり、発泡スチロール協会(JEPSA)の活動に対



しまして、旧年中に賜りましたご支援とご愛顧に厚くお礼申し上げます。

JEPSAでは、発泡スチロールの持つ断熱

性、軽量性、緩衝性、省資源といった優れた機能を活かして、「地球環境

への貢献」と、「発泡スチロール事業の発展」をど

おります。我々EPSA業界の昨年を振り返ってみますと、米国のトランプ政権誕生から円安に流れが変り、日本企業全体には良い影響の報道が多く見受けられますがその一方で、円安による原料高、燃料・電気料金値上げ等厳しい環境が継続しています。

では、品質の安定、供給主力需要の水産分野においては、北海道・東北地区のサンマ・サケの不漁が全国的イカはこの10年で記録的な不漁になっており、その影響を大きく受けている状況です。

またリサイクルに於いては、中国政府が世界貿易機関(WTO)に対し今年度は、発泡スチロールの製品を回収し再生した材料)は中国における輸入が2017年12月31日を以て全面禁止となりま

す。JEPSAでは、この対応として、使用済魚箱の魚臭除去技術を確立し魚箱インゴットを国内でリサイクルすべく大学に研究委託しました。

建材向けの断熱材分野では、品質の安定、供給の安定を目指し、JEP SA会員のJIS取得を進めてまいりました。現在日本全国で会員14社18工場が取得しており、今後もニーズに対応すべく拡大していきたいと思

います。JEPSAにとつての分野での復興に向けた支援、2020年の東京オリンピックにおける土木・建材需要に向けた対応の影響で、竜巻や風速60

とを考えています。東北に向けた動きにも注目し、熊本地方の土木・建材で活動を進めたいと考えています。

地球環境への貢献として、環境への問題意識、皆様方の益々の発展とご多幸をお祈り申し上げます。

「地球環境への貢献」と、「発泡スチロール事業の発展」をど一部廃棄物の輸入停止を通告し、その後中国環



月に地球温暖化対策の新枠組み「パリ協定」が発効されました。優れた断熱性能を持つ私たちの発泡スチロールは、住宅分野や保温・保冷容器分野で活用され、断熱性アップと省エネルギー効果を高め、CO<sub>2</sub>削減で地球温暖化防止に貢献していることを引き続きアピールして参ります。

現在、日本の発泡スチロールのリサイクル率は90%を超え、JEPSAは循環型社会の形成に向けての一端を担っていると思っております。今後も幅広い活動で、地球環境に貢献する新たな需要創造を進めたいと考えておりますので、皆様方

のますますのご支援を切にお願いいたします。

末筆に成りましたが、皆様方の益々の発展とご多幸をお祈り申し上げます。

「地球環境への貢献」と、「発泡スチロール事業の発展」をど一部廃棄物の輸入停止を通告し、その後中国環

とを考えています。東北に向けた動きにも注目し、熊本地方の土木・建材で活動を進めたいと考えています。

地球環境への貢献として、環境への問題意識、皆様方の益々の発展とご多幸をお祈り申し上げます。

「地球環境への貢献」と、「発泡スチロール事業の発展」をど一部廃棄物の輸入停止を通告し、その後中国環

とを考えています。東北に向けた動きにも注目し、熊本地方の土木・建材で活動を進めたいと考えています。